

第 3 2 期 事 業 報 告

〔 自 2020 年 4 月 1 日 〕
〔 至 2021 年 3 月 31 日 〕

株式会社NHKエデュケーショナル

I 会社の現況に関する事項

1. 事業の経過及びその成果

(1) 当社を取りまく環境と成果

「NHKエデュケーショナル 2018～2020 年度 中期経営ビジョン」の3年目となる32期は、「いつでも どこでも だれでも“学びたい”に応えます」という基本方針を掲げつつも、2019年度（31期）末から急速に拡大した新型コロナウイルス感染症と経済・社会活動の制約の影響を大きく受けることとなりました。

32期の業績は、前期と比較すると「減収・減益」となりました。前期の売上高と比較すると、NHK関係業務では16億41百万円減の191億67百万円。定時番組等の減少により減収となりました。自主事業では13億45百万円減の29億2百万円。大型イベントの減少等により減収となりました。

4月に初めての緊急事態宣言が発令されたことで、NHK関係業務では、従来のようなロケや収録ができなくなり、番組制作の延期や中止を余儀なくされました。また、自主事業でも予定していたイベントなどの延期や中止が相次ぎました。そうした中でも、リモート収録などウイズ・コロナ時代に相応しい新たな制作手法の開発やデジタルの活用を進め、コンテンツの継続した制作に取り組みました。その時々々の社会のニーズを汲み取り、正確でわかりやすい情報や知識を幅広い世代に伝えることで、暮らしの安全・安心や「新しい生活様式」の理解・促進に資する多様なコンテンツを提供しました。また長期にわたる休校が続くなか、放送やインターネットを通じて子どもたちの学びの機会と意欲を支えました。イベントなども、必要な対策を取りながら、年度後半から徐々に再開を始めました。

社内では、新型コロナウイルス対策本部を設置し、情報提供や予防策など様々な対応を行いました。また安心して働ける職場環境を作るため、社員の在宅勤務制度を拡充して出勤率を抑え、リモートワークに対応するための情報セキュリティもさらに強化しました。一方、こうした環境下でも社員間の情報共有や連携を活性化するため、デジタルコミュニケーションツールの利用拡大も進めました。あわせて、さらなるコンプライアンスの徹底や働き方改革に取り組み、“学び”に貢献する企業として意欲と志を高く維持できる体制の強化を図りました。

(2) 損益の状況

当期の売上高は、220 億 69 百万円となり、前期比 11.9%減、29 億 87 百万円の減収となりました。

売上原価は、201 億 45 百万円となり、前期比 12.6%減、29 億 3 百万円の減となりました。販売費及び一般管理費は、12 億 91 百万円でした。

損益については、営業利益 6 億 33 百万円、前期比 0.5%減、2 百万円の減益。営業外損益を加えた経常利益は、6 億 92 百万円で、前期比 6.2%減、46 百万円の減益となり、これに特別損益及び法人税等を加減した当期純利益は、4 億 54 百万円、前期比 6.0%減、29 百万円の減益となりました。

(3) 事業別の概況

【事業別売上高】

(単位：百万円)

区 分	第 3 2 期 (2020. 4. 1～2021. 3. 31)		第 3 1 期 (2019. 4. 1～2020. 3. 31)		増 減		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	
NHK 関係業務	19,167	86.8%	20,808	83.0%	△1,641	△7.9%	
自 主 事 業	2,902	13.2%	4,248	17.0%	△1,345	△31.7%	
内 訳	コンテンツ制作	545	2.5%	675	2.7%	△130	△19.3%
	イベント実施	328	1.5%	1,429	5.7%	△1,101	△77.0%
	印税・権料ほか	735	3.3%	841	3.4%	△106	△12.7%
	拡大等受託事業	505	2.3%	567	2.3%	△62	△11.0%
	デジタル関連	788	3.6%	733	2.9%	55	7.5%
計	22,069	100.0%	25,057	100.0%	△2,987	△11.9%	

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

【NHK 関係業務】

当社は、NHK の番組制作関連会社として、NHK からの受託業務である「美術・教養」「趣味・実用」「科学・健康」「教育」「語学」「子ども幼児」など幅広い分野にわたる教育・教養番組を、高い品質を保ちながら、専門性と創造性を発揮して効率的に制作しました。

2020 年度の制作本数は、定時番組と特集番組を合わせて、約 1 万本（前期と同程度）です。

＜定時・特集番組＞

○美術・教養分野

定時番組では、総合「日本人のおなまえっ!」「きじまりゅうたの小腹すいてませんか?」、Eテレ「日曜美術館」、「先人たちの底力 知恵泉」、「SWITCH インタビュー」、BSP「美の壺」(他、Eテレ・BS4K)、「アナザーストーリーズ」、が安定した視聴率でリーチの向上にも貢献。新設された「ニッポン島旅」、「うたう旅」も、コロナ禍でロケが困難な中、放送を継続して好評を博しました。特集番組では、BS1スペシャルとNHKスペシャルで放送された「レバノンからのSOS コロナ禍 追いつめられるシリア難民」が、文化庁芸術祭・優秀賞、ギャラクシー賞入賞決定、イタリア賞にも出品。「陶王子 2万年の旅」が、ATP賞優秀賞を受賞、BS1スペシャル「見えざる敵を観(み)る ミクロの目で迫る新型コロナの正体」が、ギャラクシー賞奨励賞を受賞するなど高い評価を得ました。

4K・8K番組の制作も、昨年度に引き続き積極的に進めました。8Kでは、「国宝へようこそ」、「ピカソ ゲルニカ」の制作に加え、「生中継 闇と炎の秘儀 お水取り」では、1270年続く東大寺・修二会の模様をBSP・BS4K・BS8Kの3波同時生中継で放送し、高い評価を得ました。

○趣味・実用分野

「きょうの料理」では、「手仕事12か月」「キッチン探訪」などの新企画が好評だったほか、コロナ禍での“巣ごもり需要”を受け、視聴者の関心が高まりました。「趣味どきっ!」では「アイドルと巡る仏像の世界」や、台所を通し暮らしを見つめる「人と暮らしと、台所」など、斬新な企画で好評を博しました。「趣味の園芸」では、多肉植物に注目した「これ、かっこイイぜ!」や、万葉集に詠まれた花々を紹介する「万葉の花」などの新企画をお届けしました。また、海外番組の日本語版制作も行ない、アマチュア裁縫名人を決める「ソーイング・ビー2」はSNSを中心に話題になりました。

「あさいち」では、「クイズとくもり」「プレミアムトーク」など人気コーナーを継続して制作したほか、新企画「松丸亮吾とひらめきタイム」を放送し、書籍化もされました。「サラメシ」は、感染症拡大防止を踏まえてリモート企画や投稿企画を続々制作し、視聴率向上にもつなげました。総合では特集番組「お取り寄せ不可!? 列島縦断 宝メシグランプリ 2020」「筋肉アワー」東日本

大震災関連番組「天国DJ 亡き、あなたへ…」なども放送しました。

BSPでは特集番組「家族になろうよ」「浮世絵ミステリー」「驚き！ニッポンの底力」「探検！巨大ミュージアムの舞台裏」などを制作し好評を得ました。

4Kでは、浮世絵に江戸のリアルな暮らしぶりを見る「浮世絵 EDO-LIFE」に加え、国際放送向け英語版の「Ukiyoe EDO-LIFE」も継続して放送しました。

○科学・健康分野

これまで培ってきた医療分野の専門性を生かし、コロナ禍で求められる様々な最新情報を発信しました。基礎疾患のある人に専門医がアドバイスするミニ番組シリーズ「新型コロナウイルス 医師が伝えたいこと」を制作し、「きょうの健康」「チョイス@病気になったとき」では多様な角度から確かな情報を届けました。「NHKスペシャル タモリ×山中伸弥 “人体 vs ウイルス”」「BS1スペシャル ウイルスハント タイムラプス ～世界初 8Kで迫る新型コロナ～」「ビッグデータで読み解く 新型コロナウイルス感染爆発」など大型番組も多数制作し、より専門的な情報も提供しました。国際放送ではコロナ禍の東京の状況を伝える「Barakan Discovers:The Tokyo of 2020.」を制作しました。

この他、子ども向け医学番組「バビブベボディ」は、ドイツ・ワールドメディア・フェスティバルで金賞を受賞。特集では、ツボや漢方薬にスポットを当てた「東洋医学ホントのチカラ」を制作しました。

科学や自然のおもしろさを伝える「すイエんサー」「なりきり！むーにゃん生きもの学園」は、視聴者からのリクエストに応え、クイズ選手権など新たなシリーズを開発、好評を博しました。「コズミックフロント☆NEXT」などの宇宙番組をはじめ、4K・8K番組の制作にも積極的に挑戦。「iPS細胞が心臓病患者を救う」は科学放送高柳賞優秀賞を受賞、高い評価を得ました。また、「Science View」「Doctor's Insight」「BOSAI: Science that Can Save Your Life」「Ground Detective Simon Wallis」など、国際放送の番組も数多く制作、日本の科学技術と医学情報を世界に発信しました。

○教育分野

コロナ禍で子どもたちが自らできることを考える番組「みんなのch！」を開発。「フライデーモーニング・スクール」とともに子どもたちの意欲や学びを支えました。中高生向けには、新学習指導要領が目指すアクティブ・ラーニ

ングに活用できる「アクティブ 10 マスト！」(数学)、「アクティブ 10 レキデリ」(歴史)などを制作しました。また、若者が悩みをリモートで話し合う「ウワサの子ども会」を開発し、特集番組「モンモンZ」につなげました。多様な趣味に熱中する若者を紹介する「沼にハマってきいてみた」は3年目を迎え、斬新な切り口で10代の視聴者から熱い支持を得ています。

高校講座では、主体的対話的な学習のモデルとなる「総合的な探究の時間」、働く人々取材する「仕事の現場 r e a l」や「世界史」「家庭総合」「ベーシック数学」「現代文」などを制作。さらに「カズレーザーVS.NHK高校講座」で高校講座への注目を集め、定時制・全日制高校での活用にもつなげました。

特集では、東日本大震災から10年にあたり人形劇「がんちゃんと失われたふるさと」や「明日へつなげよう 未来塾」を制作。いじめ体験を語る国際共同制作番組「F A C E S」は30分のスペシャル版に発展。パラスポーツに挑む子どもを応援する「がんばれ！パラスポキッズ」も放送しました。「未来へ17 ACTION☆TV」ではSDGsの取り組みを紹介しました。

○語学分野

4月の緊急事態宣言ではほぼ全ての番組収録が休止になりましたが、子どもたちの学びを支えるためリモート収録体制を構築し、「基礎英語0～3」「ラジオ英会話」の5番組では放送を途切れさせることなく番組を制作しました。

テレビの英語番組では新学習指導要領に沿った小学3～4年生向けの「エイゴビート2」を制作、大人向けには「おもてなし 即レス英会話」(前期)、「もっと伝わる! 即レス英会話」(後期)を制作し、会話ですぐに使える簡単なフレーズを紹介しました。あわせて2021年度以降に向けた開発番組にも着手。テレビでは小学5～6年生向けに「キソ英語を学んでみたら世界とつながった。」を制作し、リモートで海外とつないで、簡単なフレーズで世界の情報を手に入る番組を制作しました。ラジオでは全編英語の「Kiso Eigo in English」、大人向けビジネス番組の「入門ビジネス英語特別編」「英語で読み解く現代社会」を制作。2021年度の礎としました。

海外ロケができないヨーロッパ言語では、旅で役立つフレーズをスタジオで学ぶスタイルに番組内容を変更し、アーカイブ映像を多用した「旅するための〇〇語」を制作しました。

○子ども幼児分野

「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」「みいつけた!」の3番組を核に、「にほんごであそぼ」「えいごであそぼ with Orton」「ゴー!ゴー!キッチン戦隊クックルン」などのデイリー番組と、「ピタゴラスイッチ」「デザインあ」「ノーゾーのひらめき工房」「ミミクリーズ」などのウィークリー番組を制作しました。2020年度は、街で出会う様々な謎や疑問を探る「マチスコープ」を新ウィークリー番組としてスタート。日本賞の最終ノミネートに残り、国際的な評価も受けました。

また「おかあさんといっしょ」では、体の不自由な子どもも体操ができる「すわってからだ☆ダンダン」を放送し、「多様性豊かな社会づくり」に貢献する積極的な取り組みを行いました。さらにコロナ禍で中止となったファミリーコンサートのかわりに「おかあさんといっしょスタジオライブ」を放送するなど子どもや親に楽しみを提供しつづけました。

開発番組では定時化を目指し、発達障害の子どもや親に向けた「でこぼこポン!」、数学的・論理的思考を育てる「パズラ」、日本および世界の子どもたちがネットでつながる「オハ!よ〜いどん!」の3番組を制作・放送しました。

○番組の主な受賞歴

☆ニューヨーク・フェスティバル

- ・ドキュメンタリー：論説・視点部門 銅賞

BS1スペシャル「ボクの自学ノート〜7年間の小さな大冒険〜」

☆第52回 アメリカ国際フィルム・ビデオ祭

- ・教育：個人の成長と発展部門 クリエイティブ・エクセレンス賞

BS1スペシャル「ボクの自学ノート〜7年間の小さな大冒険〜」

☆ワールドメディア・フェスティバル2020

- ・教育：小学生部門 金賞 「バビブベボディ (BODYPEDIA) 〜DNA〜」

☆文化庁芸術祭

- ・テレビ・ドキュメンタリー部門 優秀賞

BS1スペシャル「レバノンからのSOS〜コロナ禍追いつめられるシリア難民〜」

☆第58回 ギャラクシー賞

- ・テレビ部門 上位賞（大賞・優秀賞・選奨）への入賞決定

BS1スペシャル「レバノンからのSOS〜コロナ禍追いつめられるシリア難民〜」

- ・テレビ部門 奨励賞

BS1 スペシャル「見えざる敵を観(み)る ミコノ目で迫る新型コロナの正体」

☆第47回 放送文化基金賞

- ・テレビドキュメンタリー部門 優秀賞

BS1 スペシャル「バベルからのSOS～コロナ禍追いつめられるシリア難民～」

☆第36回 ATP賞

- ・ドキュメンタリー部門 優秀賞

日中国際共同制作「陶王子 2万年の旅 器の来た道」

- ・情報・バラエティ部門 奨励賞

アナザーストーリーズ 運命の分岐点

「熱気が生んだ真夜中の解放区～オールナイトニッポン伝説～」

☆第20回 石橋湛山記念 早稲田ジャーナリズム大賞

- ・草の根民主主義部門 奨励賞

BS1 スペシャル「封鎖都市・武漢～76日間 市民の記録～」

☆2020年メディア・アンビシャス大賞

NHK スペシャル「世界は私たちを忘れた～追いつめられるシリア難民～」

☆2020年度 科学放送高柳賞

- ・優秀賞

「iPS細胞が心臓病患者を救う～世界初の手術 実施までの軌跡～」

☆ADC 99th Annual Awards

- ・Advertising 部門 Bronze Cube

- ・Communication Design 部門、Typography 部門 Gold Cube

「浮世絵 EDO-LIFE The Hidden Essence」

☆ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS

- ・クリエイティブイノベーション部門 銀賞

- ・ブランデッド・コミュニケーション部門 銅賞

「オトッペ」

<ホームページ、データ放送制作等>

語学、子ども、健康など、カテゴリ別のポータルサイトを制作し、デジタル社会の‘いつでもどこでも’の活用を応援しています。

医療・健康情報ポータルサイト「NHK健康チャンネル」では、「きょうの健康」や「チョイス@病気になったとき」に加え、「新型コロナウイルス 医師

が伝えたいこと」などコロナ禍に対応したコンテンツを提供。週あたりの訪問者数が130万PVに迫り、信頼できる医療情報源として認知されました。学校教育番組のポータルサイト「NHK for School」では、新型コロナウイルス感染症拡大による休校で学習機会を失った児童・生徒たちを支援する特設サイト「おうちで学ぼう！みんなと学ぼう！」を新設。また先生が選んだプレイリストや、ワークシートを掲載するなど、家庭での学習に貢献しました。「NHK高校講座」のサイトでも、講師のお勧めコンテンツ紹介コーナーを作るなど、利用促進を図りました。2つのサイトは文科省の「子供の学び応援サイト」で取り上げられたこともあり、訪問者数が拡大。5月には「NHK for School」が前年同月比4.7倍、「NHK高校講座」が6.6倍となり、その後も増加傾向が続いています。さらに「オンライン教材開発」や「スタディログ検証研究」を積極的に進めるなど、今後の利用拡大に向けた取り組みも始めました。「NHKゴガク」はHP内に特設ページ「おうちで英語学習」を設置。過去の番組を聴くことができるだけでなく、ダイアログの英語スクリプトも掲載し、在宅で英語を学ぶ子どもたちを支援しました。

「東京2020パラリンピックサイト」では、競技やルール紹介に加え、パラアスリートの魅力や驚異的な身体能力を伝えるショート動画を制作し、パラリンピックの認知度アップに努めました。

データ放送では、Eテレ朝の幼児ゾーンで、学校でも話題にできるコンテンツを「にほんごであそぼ」「シャキーン！」など5つの定時番組で提供しました。アプリ「NHKキッズ」には、前年度から継続して番組のショート動画や遊びのヒントとなる動画を提供し、コロナ禍で自宅にいる多くの子どもたちに利用してもらいました。

その他、番組DVDを学校に無料で貸し出す「NHKティーチャーズ・ライブラリー」は、修学旅行や職場体験の中止が相次ぐ中、原爆関連やキャリア関連番組の申し込みが急増し、昨年度を上回る実績となりました。また、NHK就活生応援キャンペーンと連動した「就活イベント」を、NHKプラスクロスSHIBUYA等で3回実施。全国の大学生とオンラインで結び、就活に関する様々な悩みや質問に専門家が答えました。さらに『「バビブベボディ」ステージ～新型コロナウイルスを学ぼう！～』を、東京2020公認プログラム「Nスポ！ in NAGOYA」で3月に実施しました。

8Kの静止画を自在に操作しながら、付加情報とともに参照できる「8Kインタラクティブビューアー」では、「長崎原爆の絵」を制作。原爆を体験した人たちが描いた170点の絵を超高精細画像で紹介。8Kの放送外利活用に寄与しました。

＜日本賞＞

NHKが主催する教育コンテンツの国際コンクール「日本賞」。新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響を受け、初のオンライン開催となりました。公式ウェブサイト運営およびSNSを活用した広報を引き続き受託し、オンライン開催に合わせたウェブサイトの改修、海外の人が参加しやすいよう日本時間深夜に開催された関連イベントの収録動画掲載など、ウェブサイト・SNS運営の知見と機動力を活かして、初の取り組みの成功に貢献しました。

以上、これらNHK関係業務の売上高は、191億67百万円で、前期の売上高と比較しますと、16億41百万円（7.9%）の減収となりました。

【自主事業】

NHKグループにおける教育コンテンツ制作集団としての専門性や企画力を最大限に活用し、教育コンテンツを放送以外のメディアや事業を通して、広く社会に還元するための良質かつ多角的な事業展開を行いました。

2020年度はコロナ禍のため多くのイベントが中止になるなど大きな影響を受ける中、「新しい生活様式」に応える教育事業のあり方を重要なテーマとして取り組みました。特にデジタル関連事業の強化を進め、イベントをオンラインで開催するなど従来の事業の新しい形の開発にも積極的に挑戦しました。

① コンテンツ制作・販売事業

ア. 市販DVD関連

市販DVDは、主力の子ども幼児分野で、毎年DVD化されていた人気イベントの相次ぐ中止によるタイトル数の減などにより、前年度に比べて売上はマイナスになりました。

一方、タイトル数の減を補うため、毎年出しているレギュラータイトル以外に、「おかあさんといっしょ」や「いないいないばあっ！」の企画物DVDを発売し、ファミリー層のニーズに応えました。

その他の分野では「趣味どきっ！今度こそスマホ」を発売しました。

イ. その他のコンテンツの受注制作

美術館などで上映される展示映像制作は、Eテレ「日曜美術館」の番組制作ノウハウを生かした高いクオリティが好評で、全国各地の美術館や博物館などからさまざまな映像の制作を受注しています。2021年4月から開催の「特別展 国宝 鳥獣戯画のすべて」に向けては8Kでの映像制作を行いました。

また、映画「おかあさんといっしょ」第3弾の制作や（公開は2021年度予定）、宇宙をテーマにしたプラネタリウム映像の制作など、専門性を発揮して幅広い分野の映像制作を行いました。三重県の小中学校の授業で使用する「食育デジタル教材」制作のほか、JICAと放送大学が制作した映像教材に世界各国向けの字幕や吹き替えをつける「多言語DVD制作」を5言語に広げました。

国際展開では、中国・ベトナム・ミャンマーにおいて「いないいないばあっ！」現地オリジナル版の制作支援を継続しました。

これらコンテンツ制作・販売事業の売上高は5億45百万円で、前期の売上高と比較しますと、1億30百万円（19.3%）の減収となりました。

② イベント企画・実施事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント中止が相次ぐ中、「新・日本の美意識 にほんご くりえいしょん」（3/25～4/13 大阪）、「秋のローズ&ガーデンマーケット2020」（10/31～11/1 横浜市）、「健康応援フェスタ」（10月福岡・11月東京・3月大阪）、「世界らん展2021～花と緑の祭典～」(3月東京ドームプリズムホール)は、開催時期を延期、規模を変更するなど「新しい生活様式」に合わせた形でリアルイベントとして実施。視聴者・愛好家や応募者の期待にこたえ、「学び」の機会を提供しました。また、「あそいく」は、飲料メーカーの協賛を得て、幼稚園・保育園で、「お茶 de あそいく」リアルイベントを開催しました。

「デザインあ展」は4月から長崎県美術館、7月から新潟県立万代島美術館で開催を予定していましたがコロナ禍で中止となりました。1月からの豊田市美術館では、事前予約制、入場人数削減、展示作品の変更など徹底的なコロナ対策を行ったうえで開催。厳しい状況のなかでもチケットが完売し、61日間でおおよそ3万5千人の入場がありました。これにより2018年3月から始まった「デザインあ展」の全国巡回が終了しました。

その他、全国の子どもたちがオンラインで学べる「つながる！NHKメディア・リテラシー教室」を開発しました。健康や教育関連のフォーラム、「びじゅチューン！」の展覧会やミニイベントなど、当社の専門性を生かしたイベントを展開しました。

これらイベント事業の売上高は、3億28百万円で、前期の売上高と比較しますと、11億1百万円（77.0%）の減収となりました。

③ 印税・権利事業、国内共同制作

キャラクター関連では、「いないいないばあっ！」のおむつへの提供をはじめ、「おかあさんといっしょ」「みいつけた！」「びじゅチューン！」などでさまざまな商品が販売されました。

書籍では、「きょうの料理」「きょうの健康」「趣味どきっ！」などの定番に加え、「あさいち」や「びじゅチューン！」など人気番組の書籍化を行いました。またコロナウイルス関連番組の書籍化を行ったほか、「プロのプロセス」「マイクロワールド」「いじめをノックアウト」など学校図書館版書籍の出版にも取り組みました。

国内共同制作では、「オトッペ」を制作しました。

これら印税・権利事業、国内共同制作の売上高は、7億35百万円で、前期の売上高と比較しますと、1億6百万円（12.7%）の減収となりました。

④ 放送大学学園等受託事業

放送大学学園からの受託業務については、「授業番組」26科目379本（部分改訂2科目を含む）を制作しました。「生涯学習支援番組」では、「放送大学アーカイブス・知の扉」5科目、「16番目の授業」1科目、「続 日本の近代化を知る8章」5本、「遠隔学習支援コンテンツ」30本、「学位記授与式」2本。

企画競争番組では「小学校・中学校プログラミング教育」6本、「鏡の中のミステリー」1本、「データサイエンス・AIリテラシー講座」8本を受託しました。

放送大学学園等受託事業の売上高は、5億5百万円で、前期の売上高と比較しますと、62百万円（11.0%）の減収となりました。

⑤ デジタル関連事業

「NEDデジタル基盤」を利用したビジネス展開は、運用9年目に入りました。動画や音声などの素材を蓄積し教材等に組み込んで提供する事業のベースとなるもので、動画配信や認証サービスに加え、料理レシピのAPIデータ提供など新しいタイプの事業に役立っています。その一つ、「英語教材作成支援システム（基礎英語LEAD）」は、学校現場や教育委員会への訪問営業が実を結び、全国のおよそ350校で利用されています。サービス開始から7年目を迎え、より使いやすいサイトをめざしてリニューアルを実施。33期からは「基礎英語LEAD2.0」として、さらなる販路拡大の努力を続けます。

12月には「みんなのきょうの料理」アプリをリリース。「きょう食べる料理をみんなと一緒に決める」をコンセプトに、新たなユーザー層獲得を目指しました。

また、コロナ禍でイベントが中止・延期になるなか、SNSやビデオ会議システムを活用した配信イベントを開発。料理や園芸、趣味実用の分野を中心に事業化を進めました。主に幼児系番組のDVD原盤を提供するVOD事業では積極的にタイトル数を増やし、ファミリー層のニーズに応えました。

この他、JOCから受注したアスリートや指導者向け教材アプリや、通信制高校や予備校向けのデジタル教材など様々なデジタルコンテンツの制作を行いました。

デジタル関連事業の売上高は、7億88百万円で、前期の売上高と比較しますと、55百万円（7.5%）の増収となりました。

以上、各事業を総合した自主事業の売上高は、29億2百万円となり、前期の売上高と比較しますと、13億45百万円（31.7%）の減収となりました。

2. 設備投資の状況

当期の設備投資総額は2億23百万円で、内容は以下のとおりです。

(単位：百万円)

資産の種類	取得価額	備考
有形固定資産・建物	6	内装工事(建物附属設備)
有形固定資産・工具器具備品	51 85	原盤制作 着ぐるみ制作、サーバーほか
(有形固定資産 計)	(144)	
無形固定資産・ソフトウェア	79	社内システム機能追加ほか
無形固定資産・番組利用権	0	番組ビデオグラム化権
(無形固定資産 計)	(79)	
(有形・無形固定資産 計)	(223)	

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

3. 資金調達の状況

前記の設備投資の資金は、自己資金で充当しています。

4. 対処すべき課題

新型コロナウイルス感染症の拡大は現在も続き、終息にはかなりの時間がかかると思われます。社会的、経済的な不安がおさまらない中、暮らしの安全や安心のため、当社の専門性を生かし、多様な形で「学び」の機会を届けることがますます重要になると考えます。番組などNHK関係業務では、引き続き、社会のニーズを汲み取り、正確で信頼性の高い情報を届けます。特に教育格差が広がりつつある子どもたちを中心に、放送やインターネットを駆使して学びの場を広くあまねく提供し、学習への意欲を支えます。また自主事業においては、オンライン化などデジタルを大胆に使いながらイベントなども実施します。これらの制作にあたっては感染症対策を改めて徹底し、社員はもちろん、弊社の仕事に関わる全てのスタッフ、出演者や取材先、お客様の安全を最優先に取り組みます。

当社では、2021～2023年度の新たな中期経営計画を決定しました。次期(33期・2021年度)は、その1年目に当たります。

NHKの経営計画(2021-2023年度)は、「新しいNHKらしさの追求」をキーワードに掲げ、「新時代へのチャレンジ」の中で「これからの社会に求められる教育・教養コンテンツを開発」を明確にしました。また受信料の減収傾向を

想定し、「スリムで強靱な『新しいNHK』となる」と打ち出しました。当社は、こうした方針のもと、NHKグループの一員として担うべき役割と目指すべき姿を改めて追究し、これまで積み上げてきた経験と信頼、そして柔軟な発想によって、「新しいNHKらしさの追求」を「教育（学び）」の面から力強くけん引します。また番組の企画制作から展開事業までを一貫して担う関連団体の強みを伸ばし、デジタルを大胆に活用した教育関連事業やサービスの開発も加速します。次なる未来を見すえて、「学びの新しいカタチ」を創ります。同時に、社員のコスト意識を一層高め、「時代の変化に、素早く、しなやかに応えられる組織」を実現します。ガバナンスをさらに強化し、創造性豊かな職場作りのため、業務フローの見直しやスクラップも進めます。

社会や経営環境の大きな変化を、多様性や持続性を大切にした豊かな社会づくりに貢献するチャンスと捉え、組織のあり方や社員の意識を変えていきます。

5. 財産及び損益の状況の推移

項 目	第 2 9 期 (2017年度)	第 3 0 期 (2018年度)	第 3 1 期 (2019年度)	第 3 2 期 〔当 期〕 (2020年度)
売 上 高 (百万円)	25,978	25,864	25,057	22,069
経 常 利 益 (百万円)	1,404	1,000	738	692
当 期 純 利 益 (百万円)	914	651	483	454
1株当たり当期純利益 (千円)	457	325	241	227
総 資 産 (百万円)	10,958	10,780	10,419	10,966
純 資 産 (百万円)	6,402	6,501	6,376	6,526
1株当たり純資産 (千円)	3,201	3,250	3,188	3,263

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

6. 重要な親会社の状況

(1) 親会社との関係

当社の親会社は、日本放送協会であり、当社の株式1,340株（出資比率67.0%）を保有しています。

当社は、同協会の委託による放送番組の制作、これらに関連する業務、同協会が制作した番組の利用権の購入などを行っています。

(2) 親会社との間の取引に関する事項

当社は同協会との取引については、当社及び株主の利益を損なうことがないよう、同協会が定める「業務委託基準」に則り、「社会的に公正かつ妥当な」金額で実施しています。当社取締役会は、これらの取引が当社の利益を害するものではないと判断しています。

7. 主要な事業内容

- (1) 放送番組等の企画、制作、購入
- (2) ホームページ作成等デジタル関連業務
- (3) 幅広い世代を対象にした教育、教養コンテンツ制作・販売
- (4) イベント・シンポジウム等の企画・実施
- (5) 各種権利ビジネスや編集・出版関連業務
- (6) 放送大学関連番組の制作

なお、事業の主体を占めるNHK関係業務及び自主事業の主要なものは、次のとおりです。

【NHK関係業務】

	主 な 受 託 番 組 な ど
総合テレビ	<p>○日本人のおなまえっ！ ○密会レストラン ○きじまりゅうたの小腹すいてませんか？ ○NHKのなかのひと ○平野レミの早わざレシピ ○芦田愛菜・山里亮太の“世紀の財宝”大発見！ ○モンダイな条文～世界の“謎ルール” ○7年ごとの記録 35歳になりました ○スクール八笑士 ○現代リロンの基礎知識 ○子犬が家にやってきた！～パピーラブラブドキュメント～ ○ドラレコは見た！ちょっといい話 ○あさいち ※プレミアムトーク、特選！エンタ、みんな！ゴハンだよ、クイズとくもり、わがままホビー、グリーンスタイル、松丸亮吾とひらめきタイム、他 ○ごごナマ2時台「知っトク！らいふ」 ○サラメシ ○サラメシスペシャル ○公共メディアキャンペーン「コワくない。就活」 ○筋肉アワー ○あけましておめでとうTV ○お取り寄せ不可！？ 列島縦断 宝メシグランプリ 2021 ○必修！マウンティング会話講座 ○天国DJ亡き、あなたへ… ○ニュースウオッチ9インタビュー特集 コロナ禍を生きる ○先どり きょうの健康 ○新型コロナウイルス 医師が伝えたいこと ○東洋医学ホントのチカラ 今こそ元気に！健康長寿SP ○へんてこ生物アカデミー ○明日へ つなげよう 未来塾 ○未来へ17 ACTION☆TV ○たっぷり関東NHK「バラカンが見たコロナ禍の東京」</p>
Eテレ	<p>○先人たちの底力 知恵泉 ○ふるカフェ系 ハルさんの休日 ○日曜美術館 ○びじゅチューン！ ○#アートシェア 2021 ○デザインミュージアムをデザインする ○no art, no life ○ハートネットTV ○みんなの手話 ○レイチェルのおうちごはん ○レイチェルの旅 ときどきキッチン in 山梨 ○100分 de 名著 ○100分 de 萩尾望都 ○SWITCHインタビュー 達人達 ○NHK短歌 ○NHK俳句 ○NHK俳句増刊号「歳時記食堂」 ○落語ディーパー！とっておき高座SP ○365日の献立日記 ○私だけかもしれない講座 ○ねこのめ美じゅつかん ○ETV特集 ・義男さんと憲法 ・映画監督 羽仁進の世界～すべては“教室の子どもたち”からはじまった～ ・世界コロナ“闘稿記”～変わりゆく家族のカタチ～ ・パンデミックが変える世界～台湾・新型コロナ封じ込め成功への17年～ ・隠された毒ガス兵器 ・沖縄が燃えた夜～コザ騒動 50年後の告白～ ・夫婦別姓“結婚”できないふたりの取材日記 ・ひなたの氷 九二歳、桜守の遺言</p>

Eテレ	<p>○あしたも晴れ！人生レシピ ○又吉直樹のヘウレーカ！</p> <p>○思考のジャムセッション あなたならどう解く？○思考ガチャ！</p> <p>○趣味どきっ！ ○まる得マガジン ○人と暮らすと、台所 ミニ</p> <p>○グレーテルのかまど ○Eテレ 0655/2355</p> <p>○きょうの料理 ○きょうの料理ビギナーズ ○ごちそうぐD J</p> <p>○きょうの料理追悼番組（鈴木登紀子／田村隆）</p> <p>○趣味の園芸 ○趣味の園芸 やさいの時間</p> <p>○趣味の園芸 京も一日陽だまり屋 ○浮世絵 EDO-LIFE</p> <p>○すてきにハンドメイド ○ガールズクラフト</p> <p>○ハンドメイドパートナーシップキルト</p> <p>○将棋／囲碁フォーカス ○NHK 杯テレビ将棋／囲碁トーナメント</p> <p>○藤井聡太驚異の強さ！～史上最年少タイトル獲得～</p> <p>○きょうの健康 ○チョイス@病気になったとき</p> <p>○すイエんサー ○なりきり！むーにゃん生きもの学園</p> <p>○みんなのc h！ ○フライデーモーニング・スクール</p> <p>○沼にハマってきいてみた ○ウワサの子ども会</p> <p>○アクティブ10 マスト！○アクティブ10 ミライのしごとーク</p> <p>○アクティブ10 レキデリ ○がんばれ！パラスポキッズ</p> <p>○NHK高校講座 ○カズレーザーVS.NHK高校講座</p> <p>○がんちゃんと失われたふるさと ○FACES</p> <p>○エイゴビート／エイゴビート2 ○知りたガールと学ボーイ</p> <p>○基礎英語0～世界エイゴミッション～</p> <p>○おもてなし 即レス英会話／もっと伝わる！即レス英会話</p> <p>○世界にいいね！つぶやき英語 ○ボキャブラライダー on TV</p> <p>○リトル・チャロ ○ロシアゴスキー ○ソーイング・ビー</p> <p>○旅するためのイタリア語・ドイツ語・フランス語・スペイン語</p> <p>○テレビでハングル講座・中国語 ○アラビヤ・シャベリーヤ！</p> <p>○漢字ふむふむ ○ボディーコーチ ～ジョーの変身メソッド～</p> <p>○キソ英語を学んでみたら世界とつながった。(特集)</p> <p>○いないいないばあっ！ ○ワンワンわんだーらんど</p> <p>○おかあさんといっしょ ○みいつけた！ ○みいつけた！さん</p> <p>○コレナンデ商会 ○コレナンデサンデー ○ミミクリーズ</p> <p>○ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン ○あそびバー</p> <p>○お願い！編集長 ○すくすく子育て ○まいにちスクスク</p> <p>○ニャンちゅう！宇宙！放送チュー！ ○ノージーのひらめき工房</p> <p>○オトッペ *国内共同制作 ○シャキーン！ ○てれび絵本</p> <p>○ピタゴラスイッチ ○デザインあ ○ビットワールド</p> <p>○にほんごであそぼ ○えいごであそぼ with Orton</p> <p>○マチスコープ ○バビブベボディ ※国際共同制作</p> <p>○決定！すくすくアイデア大賞2020</p> <p>○正月3番組特番（おかあさん、おとうさん、クックルン）</p> <p>○パズラ ○オハ！よーいどん！ ○でこぼこポン</p>
BS1	<p>○奇跡のレッスン</p> <p>○BS1スペシャル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ新時代への提言～変容する人間・社会・倫理～ ・封鎖都市・武漢～76日間 市民の記録～ ・コロナ新時代への提言2 福岡伸一×藤原辰史×伊藤亜紗 ・レバノンからのSOS～コロナ禍 追いつめられるシリア難民～ ・見えざる敵を観（み）る ミクロの目で迫る新型コロナの正体 ・セルフドキュメンタリー 不登校がやってきた

<p>BS1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハルカとカイト 舞台に立つ～宮本亞門とダウン症の青年たち～ ・満州 難民感染都市 知られざる悲劇 ・はなれてひとつに奏でる ・私たちのデジタル医療革命2021 ・イタリア コドーニョの88日～封鎖・人々はこう生き抜いた～ ・ウイルスハント タイムラプス～世界初 8Kで迫る新型コロナ～ ・8K顕微鏡ドキュメント～iPS細胞の世界～ ○ザ・ヒューマン ・届かなければアートはゴミだ NY美術家 松山智一 ・揺るがない息吹を 関ジャニ∞安田章大 ○地球リアルニーハオ小朋友 ○our SPORTS!
<p>BSP</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アナザーストーリーズ 運命の分岐点 ○ヤミツキ人生! ○ニッポン島旅 ○うたう旅 ○行くぞ!最果て!秘境×鉄道 ○美の壺 ○美の壺スペシャル「日本のすし」「レトロ建築」 ○レギュラー番組への道 <ul style="list-style-type: none"> ・再生できないホームビデオありませんか? ・業界怪談 ・超実験!ノー輸入食品生活 ○邪馬台国サミット2021 ○小さな村のデッカイ奇跡の物語 ○2位さんはつらいよ ○ぐっさんのニッポン国道トラック旅! ○完全版 巨樹～神様の木に会う～ ○ねこ育て いぬ育て ○驚き!ニッポンの底力 建築王国物語/鉄道王国物語5/建築王国物語2 ○探検!巨大ミュージアムの舞台裏～国立科学博物館～ ○ドラマ「甲子園とオーバーと爆弾なべ」 ○京都・山里の宿 ○極上!スイーツマジック ○浮世絵ミステリー ○魅惑のアンティーク物語 イタリア ○家族になろうよ ○世界らん展2021～花と緑の祭典～ ○大使夫人のおもてなし ○ぬくもりの芸術 キルトが紡ぐ世界 ○趣味どきっ!プレミアム 大使夫人のおもてなしスペシャル ○コズミックフロント☆NEXT ○おとうさんといっしょ ○みんなDEどーもくん ○ワンワンパッコロ!キャラともワールド ○異世界ホテル旅 ○明鏡止水～武のKAMIWAZA～ ○ニッポン知らなかった選手権 実況中! ○ワンパコ&どーも DE おとうさんといっしょ BSこども番組大集合スペシャル
<p>R2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○カルチャーラジオ ○音で訪ねる ニッポン時空旅 ○社会福祉セミナー ○文化講演会 ○こころをよむ ○私の日本語辞典 ○古典講読 ○朗読 ○おしゃべりな古典教室 ○NHK高校講座 ○伝えたい!わたしの高校生活 ○世界へ発信!ニュースで英語術 ○英会話タイムトライアル ○基礎英語0・1・2・3 ○ラジオ英会話 ○遠山頭の英会話楽習 ○高校生からはじめる「現代英語」 ○入門・実践ビジネス英語 ○ボキャブライダー ○エンジョイ・シンプル・イングリッシュ ○まいにち中国語・ハングル講座・フランス語 イタリア語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語 ○ポルトガル語入門・ステップアップ ○アラビア語講座 ○おもてなしの中国語 ○おもてなしのハングル

R 2	<ul style="list-style-type: none"> ○ステップアップ中国語 ○Kiso Eigo in English (英語で基礎英語) ○入門ビジネス英語 特別編 ○英語で読み解く現代社会
F M	<ul style="list-style-type: none"> ○今日是一日「家族三世代NHKキッズソング」三昧
国際	<ul style="list-style-type: none"> ○Her Story ○Close to ART ○no art, no life ○Ukiyoe EDO-LIFE ○Science View ○BOSAI: Science that Can Save Your Life ○Doctor's Insight ○Ground Detective Simon Wallis ○We, in the time of Corona ○10 Years and Beyond iPS Cells and Kyoto University's CiRA ○Little Charo's Adventure ○Face to Face ○Japanology Plus ○Dining with the Chef ○3Days Dare*Devils ○Barakan Discovers: The Tokyo of 2020 ○Easy Japanese for Work ○Pythagora Switch mini
4 K ・ 8 K	<ul style="list-style-type: none"> ○美の壺(4K) ○行くぞ! 最果て! 秘境×鉄道(4K) ○ニッポン島旅(BSP・4K) ○国宝へようこそ(8K)「日月山水図屏風」 ○潜入! 4 K対応ゲーム 開発の舞台裏(4K) ○京都 山里の宿(BSP・4K) ○福森家の食卓(BSP・4K) ○みやこびと極上の遊び~京都 夏から秋へ(BSP・4K) ○ピカソ ゲルニカ~8 Kが誘う“現在との対話”(8K) ○生中継 闇と炎の秘儀 お水取り~奈良・東大寺修二会~ (BSP・4K・8K) ○no art, no life(4K) ○浮世絵 EDO-LIFE(4K・8K) 福袋(4K) 浮世絵ミステリー(4K) ○極上! スイーツマジック(4K) ○驚き! ニッポンの底力 鉄道王国物語5/建築王国物語2(4K) ○探検! 巨大ミュージアムの舞台裏~国立科学博物館~(4K) ○バビブベボディ ※国際共同制作(4K) ○コズミックフロント☆NEXT(4K) ○8 Kアースウォッチャー 白い雲の惑星(8K) ○8 KアースウォッチャーLIVE「国府弘子×川井郁子」(8K) ○ハッブル宇宙望遠鏡が見た絶景(8K) ○ウイルスハント タイムラプス~世界初 8 Kで迫る新型コロナ~(8K) ○人類未踏 火星への旅(8K) ○ビッグデータで読み解く 新型コロナ感染爆発(4K・8K) ○いないいないばあっ!(4K) ○デザインあ(4K) ○てれび絵本(4K) ○おかあさんといっしょファミリーコンサート(4K) ○最初の企画書見せてください(4K)
イベント デジタル HP、他	<ul style="list-style-type: none"> ○日本賞 ○サイエンススタジアム 2020 ○健康応援フェスタ ○あるがままのアート展 ○NHKティーチャーズ・ライブラリー ○NHKゴガク ○NHK健康チャンネル ○東京 2020 パラリンピックサイト ○キッズワールド ○NHKキッズ関連業務 ○NHK就活生応援キャンペーン連動「就活イベント」 ○「バビブベボディ」ステージ~新型コロナウイルスを学ぼう!~ ○NHK料理レシピシステム関連業務 ○NHK for School 特設サイト「おうちで学ぼう! みんなと学ぼう!」 ○8 Kインタラクティブビューアー「長崎原爆の絵」

【自主事業】

	主 な 事 業
各種ソフト制作	<ul style="list-style-type: none"> ○「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」「みいつけた!」「えいごであそぼ」等幼児向けDVD・BD ○「映画おかあさんといっしょ ヘンテコ世界からの脱出」 ○美術・健康・趣味・語学・教育関連のDVD・BD・CD ○各種教育教材 ○展覧会等展示映像 ○4K・8K映像コンテンツ ○料理関連DOD（ディスク・オンデマンド）
イベント実施	<ul style="list-style-type: none"> ○「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」その他幼児向けイベント ○デザインあ展 ○健康応援フェスタ ○健康・医学・教育関連シンポジウム ○科学・実験・教育・美術・料理関連等イベント ○遊育（あそいく）イベント ○日本健康マスター検定 ○Nスポ! はりきり体育ノ介イベント ○つながる! NHKメディア・リテラシー教室 ○「びじゅチューン!」関連イベント・コンサート ○「新・日本の美意識 にほんご くりえいしょん」 ○「秋のローズ&ガーデンマーケット 2020」 ○「世界らん展 2021～花と緑の祭典～」 ○オンラインイベント「みんなのきょうの料理 健康キッチン」 ○オンラインイベント「趣味の園芸 DEEP」
権料・印税ほか	<ul style="list-style-type: none"> ○映像ライセンス、出版印税、キャラクター、音楽出版、音源事業など ○TVシンポジウム ○国内共同制作番組「オトッペ」「キャラとおたまじゃくし島」
大学関連業務	<ul style="list-style-type: none"> ○放送大学学園受託業務 ○MOOC等のインターネットデジタル教材 ○大学教員用教育コンテンツ ○シンポジウム・展示館等の上映用コンテンツ ○プレースメントテスト
デジタル関連	<ul style="list-style-type: none"> ○自主ウェブ事業 「みんなのきょうの料理」「ゴガクル」「すくコム」 ○「みんなのきょうの料理」アプリ ○外部サイト・アプリ制作 ○英語教材作成支援システム ○電子辞書、教育クリップ、デジタルサイネージ ○eラーニング教材（高校／大学向け教科、語学） ○VOD映像提供 ○着うた ○オンラインイベント開発
国際展開	<ul style="list-style-type: none"> ○制作支援・現地版制作（ベトナム、ミャンマー、中国） ○JICA多言語DVD制作

8. 主要な事業所

本社
内部監査部、特集文化部、生活部、
科学健康部、教育部、語学部、こども幼児部、
デジタル推進室、事業推進室、経営総務室

東京都渋谷区宇田川町7番13号
第二共同ビル

9. 従業員の状況

従業員数	前期末比増減数
282名	1名減

<内訳>

区分	転籍者	出向者	社員	契約社員	計
男	38 ^人	85 ^人	40 ^人	7 ^人	170 ^人
女	6	40	64	2	112
計	44	125	104	9	282

(注) 常勤役員7名は含めていません。

10. 主要な借入先

該当事項はありません。

II 会社の株式に関する事項

1. 発行可能株式総数 8,000株
2. 発行済株式の総数 2,000株
3. 株主数 8名

4. 株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
日本放送協会	1,340株	67.0%
(株)NHKエンタープライズ	190株	9.5%
(株)NHKグローバルメディアサービス	90株	4.5%
(株)NHKプロモーション	90株	4.5%
(株)NHKアート	90株	4.5%
(株)NHKテクノロジーズ	90株	4.5%
(株)NHK出版	90株	4.5%
(学)NHK学園	20株	1.0%

Ⅲ 会社の役員に関する事項

1. 取締役及び監査役の氏名等

地 位	担 当	氏 名	重要な兼職の状況
代表取締役社長		熊 埜 御 堂 朋 子	(株)NHKエンタープライズ 取締役 (株)NHK出版 取締役 (株)NHKプロモーション 取締役
専務取締役	事業推進担当	川 野 芳 水	NHKコスメティクス・イアヨーロッパ 取締役
常務取締役	制作担当	藤 川 大 之	
取締役	制作担当	坂 上 浩 子	
取締役	経営総務担当	加 藤 潔 行	
取締役	制作担当	手 島 雅 彦	
取締役（非常勤）		青 柳 正 規	東京藝術大学社会連携センター 特任教授 山梨県立美術館 館長 富士山世界遺産国民会議 理事長 多摩美術大学 理事長
取締役（非常勤）		森 永 公 紀	(株)NHK出版 代表取締役社長
取締役（非常勤）		出 田 恵 三	日本放送協会 制作局制作主幹
取締役（非常勤）		石 田 亮 史	日本放送協会 関連事業局専任部長
監査役		板 垣 雄 士	板垣雄士公認会計士事務所 公認会計士
監査役（非常勤）		潮 田 敦	日本放送協会 内部監査室監査部専任部長

(注) 当期の取締役及び監査役の異動は、次のとおりです。

1. 就任 2020年6月26日付で、熊埜御堂朋子氏が代表取締役社長に、出田恵三氏が取締役（非常勤）に、板垣雄士氏が監査役に就任しました。
なお川野芳水氏は専務取締役に、藤川大之氏は常務取締役に、坂上浩子氏、加藤潔行氏、手島雅彦氏は取締役に、青柳正規氏、森永公紀氏は取締役（非常勤）にそれぞれ再選され、就任しました。2020年8月12日付で、潮田敦氏が監査役（非常勤）に就任しました。
2. 退任 2020年6月26日付で、掛川治男氏が代表取締役社長を、安川尚宏氏が取締役（非常勤）を、西井友佳子氏が監査役を退任しました。2020年8月12日付で、小田橋昭仁氏が監査役（非常勤）を辞任しました。

2. 取締役及び監査役に支払った報酬等の総額

役員の区分	報酬の総額	報酬等の種類別の総額		対象となる役員数（人）
		定額部分	変動部分	
取締役 (社外役員を除く)	103,440 千円	77,040 千円	26,400 千円	7人
監査役 (社外役員を除く)	—	—	—	—
社外役員	11,130 千円	11,130 千円	—	3人

(注) 1. 当事業年度末の人員数は、取締役10名、監査役2名ですが、うち取締役3名、監査役1名は無報酬であり、上記人員には含まれておりません。

IV 業務の適正を確保するための体制

1. 取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- (1) 当社は取締役、社員を含めた行動規範として、「NED倫理・行動憲章」と「行動指針」を定め、これらの遵守を図る。
- (2) リスクマネジメントおよびコンプライアンスを維持運営および推進するため、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を設置し、その下に事務局（業務相談窓口）を設置する。また、各部にリスクマネジメント担当者、コンプライアンス推進担当者を置き、全社的に法令遵守が確保される体制をとる。
- (3) 取締役および使用人のコンプライアンスの徹底を図るため、「コンプライアンス通報窓口（内部窓口、グループ通報窓口）」、「ハラスメント相談窓口」「ハラスメント電話相談窓口」を設置し、社内に効果的に周知し、適宜、法令等の遵守状況をモニタリングする。また、「インサイダー取引防止規程」を定め、取締役および使用人によるインサイダー取引を禁止している。
- (4) 取締役会については、「株式会社NHKエデュケーショナル取締役会規則」を定め、その適切な運営を確保し、定例で開催するほか必要に応じて随時開催し、取締役間の意思疎通を図るとともに相互に業務執行を監督し、法令・定款違反行為を未然に防止する。万一、取締役が他の取締役の法令・定款違反行為を発見した場合は直ちに監査役および取締役会に報告するなどして、その徹底を図る。
- (5) 執行役員については「執行役員制度規程」を遵守し、職務執行の法令・定款への適合を確保する。
- (6) 監査役は、取締役の職務執行、経営機能に対する監督強化を図る。
- (7) コンプライアンス関連の研修、社内通達等による啓発、社員総会などによる意識づけに努め、全社的な法令遵守の一層の推進を図るとともに、「稟議規程」等の適正な運用により、取締役の職務執行の透明性を確保する。

2. 取締役の職務の執行に係わる情報の保存および管理に関する体制

- (1) 「文書管理規程」により、資料等の扱いを明文化し、取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に適正を期す。

- (2) 「株主総会議事録」「取締役会議事録」「役員会議事録」については、「文書管理規程」に基づいて適切かつ確実に保存・保管し、「役員会議事録」については、取締役及び監査役が常に閲覧可能な状態に置く。
- (3) 「情報管理規程」に基づき、役員社員等が業務上取り扱う情報について、適切な管理・運用を行う。

3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- (1) 当社は、当社の業務に係るリスクとして、投資的リスク、下請法等法令違反につながるリスク、企業機密への不正アクセス・漏洩等情報セキュリティ的リスクなどを認識し、信用調査、対応マニュアル等を整備する。また、公共放送NHKの関連団体グループの一員として、公金の扱いについては特に厳正を期し、万が一にも社会的な指弾を受けることのないよう注意を払う。
- (2) リスクマネジメント責任者を代表取締役社長とし、リスク管理体制の整備・運用にあたる。
- (3) 内部監査部を設置し、各部門のリスク管理状況を監査し、定期的に取り締役会および監査役に報告する。
- (4) 危機管理と予防的管理についての体制を充実し、研修等を含め、損失の危険の管理について全社的な認識向上を図る。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 職掌分掌に関する諸規程を定め、取締役および各部門の所管と権限を明確にし、経営に関する意思決定および職務遂行を効率的かつ適正に行う。
- (2) 重要な意思決定については、常勤取締役等による役員会などにより多面的に検討し、慎重に決定する仕組みを設ける。
- (3) 中期経営計画およびそれを受けた年度事業計画を策定し、事業ごとの目標値を設定し、業績を把握し、適宜見直しを行う。
- (4) さらに効率的に職務を執行するために、内部統制との関係を考慮しつつ、案件に応じた職務権限の委譲を検討する。

5. 会社並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当社の親会社にあたるNHKの子会社等の事業が適切に行われることを目的として、「関連団体運営基準」により、事業運営およびこれに対するNHKの指導・監督等に関する基本的事項が定められており、当社も該当している。
- (2) NHKは、「関連団体運営基準」に関する事項およびNHKが指定する事項について、監査法人等に委嘱して関連団体の業務監査を実施し、監査法人等の報告に基づき、関連団体に対し必要な指導・監督を行っており、当社も該当している。
- (3) NHKの監査委員が当社に対し営業の報告を求め、または業務および財産の状況を調査する場合には、当社は、適切な対応を行う。
- (4) NHKは、全国民の基盤に立つ公共放送の機関として、不偏不党の立場を守って、放送による言論と表現の自由を確保し、豊かで、良い放送を行うことを目的とした法人である。

また、放送法により、NHKに対する公共的規制は、国民の代表である国会を中心として行われ、毎年度の予算・事業計画は国会での承認を要している。NHKには、経営方針その他その業務の運営に関する重要事項を決定する権限と責任を有する経営委員会が設置され、会長等による業務の執行と監督の機能とが明確に分離され、適正なガバナンスが確保されており、業務の実施にあたっては、「NHK倫理・行動憲章」の策定、「通報・相談窓口」の整備などにより、適正が確保されていると理解している。

6. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項、当該使用人の取締役からの独立性に関する事項および当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- (1) 監査役からの求めがあった場合には、監査役の職務を補助すべき使用人として、当社社員から監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役の職務を補助する部を経営総務室とする。
- (3) 監査役より監査業務に必要な命令を受けた経営総務室社員は、その命令に関して、取締役、経営総務室統括部長等の指揮命令をうけない。

7. 取締役および使用人が監査役に報告をするための体制および報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利益な取扱いを受けないことを確保するための体制

- (1) 取締役または使用人は、法定の事項に加え、当社に重大な影響を及ぼす事項の内容を、監査役にそのつど報告するものとする。
- (2) 監査役は、いつでも必要に応じて、取締役および使用人に対して報告を求めることができる。
- (3) 当社は、監査役に報告をした者に対して、その報告を行ったことを理由として不利益な取扱いを行うことを禁止する。

8. 監査役職務の執行について生ずる費用の前払い等に係わる方針に関する事項、およびその他監査役が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 監査役からその職務の執行について生ずる費用の前払い、負担した債務の弁済等の請求があったときは、当該請求に係わる費用または債務が、監査役職務の執行に必要でない場合を除き、当該費用または債務を処理する。
- (2) 監査役は、重要な会議に出席するとともに、議事録が作成された場合は、その事務局はこれを監査役に送付する。
- (3) 内部監査部の行う監査の結果とその改善状況は、監査役にも報告されるものとし、監査役と内部監査部の間で定期的な情報交換を行う。

【業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要】

当社の取締役会は、取締役10名（うち、非常勤取締役4名）で構成されており、2名の監査役（うち、非常勤監査役1名）も出席し、業務執行状況の報告が行われるとともに重要事項の審議・決議を行っています。

また、2020年6月に任用した常勤監査役は、取締役会のほか役員会等の社内の重要会議に出席するとともに、資料の査閲、取締役からの直接聴取を行い、業務執行

の状況や内部統制、コンプライアンスに関する問題点を監視する体制を整備しており、経営監視機能の強化および向上を図っています。

コンプライアンスに関する取り組みの状況では、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を毎月開催し、コンプライアンスやリスクマネジメントに関する報告や決定を行っています。また、毎年「NEDリスクマネジメントハンドブック」の発行と全社員への配付、全社員等を対象とした研修活動も定期的を実施しコンプライアンスの周知徹底を図っています。当社の内部監査部門では、年度ごとの内部監査計画に基づき業務の点検と提言を行っています。

【業務の適正を確保するための体制の評価】

全社的な内部統制について、「統制環境」「リスクの評価と対応」「統制活動」「情報と伝達」「モニタリング」「ITへの対応」という6つの観点から評価し、整備状況および運用状況の有効性を確かめました。また、業務上のリスクを抽出した上で評価し、必要な対応（内部統制）が取られているかどうかを確かめました。その結果、2021年3月31日時点における当社の内部統制は、概ね有効であると判断しました。



**NHK EDUCATIONAL
CORPORATION**